

発行元 株式会社エルパ
http://www.music-lpa.com/
〒106-0044
東京都港区東麻布 2-16-4 アソルティ東麻布 2F
tel:03-6426-5764 fax:03-6426-5765

今月のTOPICS

ゴチャマゼ音楽祭 終了しました♪



2015年10月5日、エルパは15周年を迎えました。その企画として渋谷duotにて『ゴチャマゼ音楽祭』を開催致しました！足を運んでくださった皆様、本当にありがとうございました！！当日はエルパスタッフによる迎賓演奏から始まり、エルパのアーティスト6組によるパフォーマンスが披露され、クラシック、JAZZなどといったジャンルにとらわれず、会場一丸となって盛り上がる事ができました。最後にはエルパスタッフ作詞作曲の【ゴチャマゼソング】を当日撮影した写真のライドショーとともに感謝を込めて大合唱♪来場者の皆様にもドレスコードにしていた鳴り物楽器にてご参加いただきました♪とてもエルパらしい音楽祭だったと思います。出演いただいたエルパアーティストの皆様にも改めて大きな拍手です。そして、皆様からの『おめでとう』『楽しかったよ』というお言葉と、なにより皆さんの笑顔が一番の収穫です。この日のことを忘れず、20周年30周年40周年…と、これからもエルパは突き進んで参ります！今後とも宜しくお願い致します！！



ハロウィンイベント、大盛況でした♪



10月31日はハロウィン！ということで、先月号にて告知させていただきました通り、関東各所にてハロウィンイベントを行って参りました。今年は過去最多！盛り上がりも過去最高でした！仮装したお子様と練り歩くハロウィンパレードはもちろん大好評なのですが、今年はおぼけやかぼちゃの形をしたシェイカーを作るワークショップも大好評でした！年々にぎやかになっていくハロウィン。来年のハロウィンも今から楽しみです♪

♪ コーディネーターのおすすめ

音楽にまつわるさまざまなおすすめをご紹介します。



Chicago(1967 -)

アメリカのシカゴで結成されたロックバンドです。ロックミュージックに管楽器などのブラスを取り入れた形式のバンドとして先駆的な存在で、ブラスロックなどとも呼ばれた世界的なバンドです。初期には政治的な歌詞を持つ曲が多かったのですが、1976年にラブ・バラードである

「If You Leave Me Now (愛ある別れ)」が全米ナンバーワンとなり、その後はラブ・バラードを中心に数々の大ヒットソングを生み出しました！その中でも私のお勧めは「Hard to Say I'm Sorry(素直になれなくて)」です。彼らの特徴でもある優しくも情熱的な壮大なバラードで、寒い時期にもぴったりの曲です！是非聴いて下さい！（小鳥）

♪ イベント・公演情報

エルパお勧めのイベント・公演情報をお伝えします。



東武博物館『クリスマススキズコンサート』

- ・開催：12月20日（日）
- ・出演：ホンカーズ
- ・時間：1回目10:20～/2回目13:50～ ※各回約30分
- ・会場：東武博物館・5階ハ1形5号電車前
- ・参加費：無料 ※入館料のみ必要

(おとな200円・子ども(4歳～中学生)100円)



4人の愉快的なサクソ奏者が、クリスマスにちなんだ曲目を演奏します♪手拍子にあわせて楽しく歌ったり、ダンスもとびだします。どなたでも参加できる楽しいコンサートです。みんなで館内をミュージックパレードしましょう！

<曲目>あわてんぼうのサンタクロース、赤鼻のトナカイ 他

レッスンレポートより 音楽家庭教師・ベビーシッターのレッスンの様子をレポートよりご紹介します

【音楽家庭教師】

- 今回も、楽しくレッスンできました。毎日40分程度ピアノに向かっていそうです。今まで0だったことを思えば、大きく進歩しています。ドレミを読むのも最初の頃の3倍は早くなり、これからの成長も楽しみです。(東京都K様のピアノ講師より)
- 幼稚園でヴァイオリンを弾く目標をたてたので、一生懸命に集中をして演奏してくれました。リズムを覚えるのに、食べ物という言葉を当てはめてやってみたら簡単に覚えられました。(東京都N様のバイオリン講師より)

【音楽ベビーシッター】

- お子様が好きなものに共感するようになってから、ずいぶんと距離を近く感じているようです。私のお話をゆっくり聞いてくれたりするようになってきました。成長の様子が見えます。(東京都I様のベビーシッターより)
- いつもご機嫌でうれしいです。ドレミファソくらいできている曲は、自分で楽譜を読んで弾けるようになりました。指使いも番号を声かけすると修正して弾いてくれます。(千葉県H様のベビーシッターより)

Musician Interview Vol.114

エルパで活躍する音楽家に聞いてみました。



辻 みちよ さん(ピアノ・アコーディオン)

michiyo Tsuji

時にピアニストとして挙式場やパーティーで演奏をし、時にアコーディオン奏者として商業施設やサプライズ演奏で楽しい演奏を届けてくれます。とっっても明るくて可愛い辻さんは、エルパのアイドル的存在です。いつも臨機応変に、そして前のめりな姿勢で取り組んでくださる辻さんに、インタビューしてみました！

◇普段、どのような活動をされていますか？

「とってんたん」というユニットで、ライブハウスや商業施設、児童館や老人施設などで幅広く演奏させて頂いております。また、タップダンスさんとのコラボなども。アコーディオンに加え、ピアノでの演奏をすることもあります。他のメンバーと、またはソロで柔軟な活動をさせて頂いております。

◇アコーディオンを始めたきっかけを教えてください。

ストリートやカフェなどピアノが無いところでよりアクティブに演奏をしたいと思い、手にしたのははじまりです。

◇ずばり、アコーディオンの魅力はなんですか？

最初に音を出したとき身体に音が直接響き、衝撃をうけました。

息、という風のいれ具合(実際は蛇腹の漕ぎ具合)によって表情豊かな音が出せるのも魅力です。

◇エルパでのお仕事で印象に残っているものは何ですか？

様々なシチュエーションや出会いが楽しみなエルパさんでのお仕事。

選ぶのは難しいですが、サプライズ演奏はいつもドラマを感じます。お店の方と協力しあって、楽器ごと隠れて…。演奏がはじまり、プレゼントされた女性が号泣された時はこちらも胸が熱くなりました。

Lpaの歩み Lpaの未来
～社長のつぶやき～

10/5(月)、ゴチャマゼ音楽祭が無事に終了いたしました！エルパ15周年企画として開催させていただきましたが、当日はたくさんの方々にお越しいただき本当にありがとうございました。考えてみたら、主催のイベントは毎年の発表会を除くと6年ぶりくらいだったように思います。それだけ自分たちが主体となってイベント開催することが少ない中での手探りな企画でした。当然、反省点は山のようにあります。でも、何よりお越しいただいた皆さま、出演者の皆さま、運営スタッフの皆さま、皆さんとてもとても温かくて、私はステージでスピーチをさせて頂いている時、皆さんの温かさに包まれている感覚になりました。その後も当日お越しいただけなかった方々からも、沢山のメッセージをいただきました。こうしてたくさんの方々を支えていただいて今があるのだと実感した一日。本当にありがとうございました！（鳥貴）